

柳沢公民館 柳沢1-15-1 ☎042-464-8211 kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp  
田無公民館 南町5-6-11 ☎042-461-1170 tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp  
芝久保公民館 芝久保町5-4-48 ☎042-461-9825 shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp

谷戸公民館 谷戸町1-17-2 ☎042-421-3855 yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp  
ひばりが丘公民館 ひばりが丘2-3-4 ☎042-424-3011 hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp  
保谷駅前公民館 東町3-14-30 ☎042-421-1125 ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp

# 熊本支援から考える 今後の「地域防災」

要配慮者が取り残されないために必要なこと

小野 修平 (防災アドバイザー)

災害が頻発する中、それにどう備えるか、考えている方も多いと思います。熊本の被災地で支援活動を行った西東京市在住のジョージ防災研究所代表、小野修平さんに、体験を通して見えてきた地域防災の課題について、報告していただきました。

## 災害時に

### 障がい者が置かれる状況

災害が起こると、多くの人の生活が危機的状況に陥ります。その中でも特に障がい児や障がい者は、ますます過酷な生活を強いられることとなります。例えば、避難所での生活を考えるだけでも、視覚障がい者は貼り紙から情報を入手できず、避難所での移動はもちろん、仮設トイレなどの使用も大変です。アナウンスで配給を知らされても、聴覚障がい者はその内容を聞くことができません。車イスを使用する方は、狭い通路や段差の多い避難所では移動できません。知的障がいや精神障がいを抱えていても、避難所運営スタッフや周りの避難者に理解がなければ、適切な支援を受けられないのです。ほかに、要介護高齢者や妊産婦、乳幼児、医療的ケアが必要な人や外国人など、生きていくために必要な「配慮」を必要としている人（要配慮者）といえます。は大勢いますが、過去の災害を振り返ると、相変わらず要配慮者が置かれる状況は厳しいものです。

た熊本地震の被災地で三度の支援活動をしました。初回は避難所運営本部の一員として避難所での支援を、6月と8月には、被災地障害者センター「まもも」を通して、被災された障がい者への支援活動を行いました。特に障がい者支援で感じたのは、最も支援が必要な方々こそが支援の網目からこぼれ落ちていくということです。トイレでさえも、和式で段差のある仮設トイレばかり。段差は汚物を溜めるためですが、これでは車イス利用者などは自力で使えません。結局、要配慮者やその家族

は遠慮をし、避難所から危険のある自宅に戻ってしまうのです。そして、だんだんとさまざまな支援から取り残されてしまうのです。

社会が急速に変化する中、その速さに防災対策が追いつかず、またどこかで災害が起こるといふことを繰り返しています。障がい者をはじめとした要配慮者への支援についても対策が進められていますが、これまで以上に本気を出して行わなければ、次に来る災害でも同じ状況が起きてしまうでしょう。

一人も取り残さない今後の防災  
災害は、「社会を映し出す鏡」です。日ごろから障がいの有無にかかわらず、誰もが暮らしやすい街は災害にも強く、一方で、さまざまな社会問題を抱えた地域で災害が起こると、それらの問題が複雑に絡み合いながら、何十倍、何百倍にもなって襲いかかってきます。今後は、防災対策を進めることも大切ですが、それに加えて、平常時の暮らしを充実させることも重要であり、この両輪がうまく回ってこそ、災害時の被害を軽減できると考えます。



仮設トイレ  
段差があるため、車イスでは自力で入ることができません



谷戸公民館主催「子ども防災講座」で、災害対応型自動販売機の説明をする小野さん  
※災害対応型自動販売機  
大規模な災害が起こった時に、機内の飲料を無償で提供する自動販売機

具体的には、まず自助の備えを充実することが大切です。一般的な防災対策に加え、要配慮者それぞれに応じた防災対策が求められます。現状では、一般的な防災対策でさえ、多くの方にとってハードルが高い場合があります。ありますが、これに個々の状況に応じた対策も加わるため、当事者自身やその家族もより防災に対する意識を高め、対策を進めていただきたいと思っています。さらに、共助・公助の取り組みとして、「避難行動支援」や「避難所」の整備を進める必要があります。前者は「避難行動要支援者名簿」などの取り組みが進められていますが、現状ではうまく機能するとは思えません。また、各公立小中学校に「避難所運営協議会」が組織され、避難所運営の対策を進めています。要配慮者への対策はまだ充分とはいえません。

要配慮者が排除されないためには、これらの取り組みに、行政だけでなく地域住民も積極的にかかわることが大切です。それにより大きく前進します。まずは、関心をお寄せください。

高2の時に東日本大震災があり、何もできずにはがゆい思いをした小野さんは、その後教員をめざして入った大学の仲間と近隣の小学校での防災教室を企画。わかりやすさを工夫したこの時の経験が大きな転機になりました。災害時はちょっとした判断ミスで被害が拡大する危険性があるにもかかわらず、防災教育がほとんど進んでいないことを痛感したのです。教員になっても限られた人数にしか伝えられない。業務の一部としてではなく、防災を自分の仕事としてしようと決意し、大学4年の1月

## 西東京 なう 常時、防災 考えます



小野修平さん  
(22歳・中町在住)

※特集を執筆した小野修平さんをご紹介します。  
小野さんの防災とのかかわりは明保中1年の時に西東京消防少年団に入団したことから。初期消火などの技術や災害についての知識を学び、今の仕事の原点となりました。  
高2の時に東日本大震災があり、何もできずにはがゆい思いをした小野さんは、その後教員をめざして入った大学の仲間と近隣の小学校での防災教室を企画。わかりやすさを工夫したこの時の経験が大きな転機になりました。災害時はちょっとした判断ミスで被害が拡大する危険性があるにもかかわらず、防災教育がほとんど進んでいないことを痛感したのです。教員になっても限られた人数にしか伝えられない。業務の一部としてではなく、防災を自分の仕事としてしようと決意し、大学4年の1月



昭和46(1971)年9月撮影  
西東京市中央図書館地域・行政資料室所蔵



現在の新町一丁目  
撮影:水口トミオ(保谷町在住)

## 写真で見る いまむかし 協同乳業東京工場

協同乳業株式会社東京工場は新町一丁目(現)にあり、昭和32(1957)年12月から平成4(1992)年5月まで操業してまいりました。市内の小学生が見学に来ることもありました。



田無

防災講座

もしもに備えてイメージしよう！ my 減災マップ作り

地図とクリアファイルを使って自分だけのマップを作ります。地域の仲間と一緒に災害時の備えと心構えについて考えましょう。

時 火曜日10時～12時

場 田無公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 20人(申込順)

講 鈴木 光(減災アトリエ主宰・防災図上訓練指導員)

申 1月5日(木)10時から電話で田無公民館へ



回	月日	内容
1	1/31	my減災マップを作ろう (南町・田無町周辺のマップを作ります)
2	2/7	防災まち歩き&自助・共助について考える (1回目に行った地図を持って防災まち歩きをします)

柳沢

現代社会を考える講座

沖縄の戦後史を知る。そして、考える。

沖縄の人々は、戦後をどう歩んできたのかを知ることを通して、沖縄の、そして、この社会の今を考えてみませんか。

時 土曜日10時～12時

場 柳沢公民館

対 市内在住・在勤・在学者優先

定 25人(申込多数の場合は抽選)

講 戸邊秀明(東京経済大学経済学部准教授)

申 1月18日(水)17時までに電話かメールで柳沢公民館へ

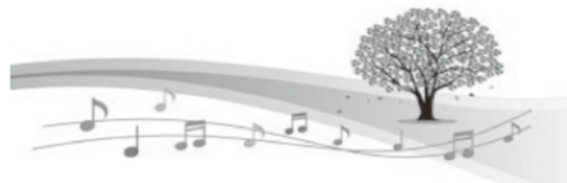


回	月日	テーマ
1	1/21	沖縄戦の実相
2	1/28	米軍基地の拡張と農民の抵抗
3	2/4	日本本土のなかの「沖縄」
4	2/18	復帰か返還か
5	2/25	沖縄のいま(1995年以降)

柳沢

まちづくり講座③

手話でつながろう！奏でよう！



手話や手話ソングの実践を通して、地域の聴覚障がい者と交流し、お互いに理解しあい、伝えあうことの楽しさを体験してみませんか。

時 日曜日10時～12時

場 柳沢公民館

対 市内在住・在勤・在学者(手話を初めて学ぶ方を優先)

講 田中照代(西東京市登録手話通訳者の会代表)

西東京市聴覚障害者協会会員

西東京市障害福祉課職員ほか

定 25人(申込多数の場合は抽選)

申 1月10日(火)17時までに電話かメールで柳沢公民館へ

回	月日	内容
1	1/15	オリエンテーション&聞こえないってどんなこと？
2	1/22	手話ってなあに？&簡単な自己紹介をしよう！
3	1/29	伝えてみよう！(ゲーム形式)&聞こえない人の生活について
4	2/5	手話を学ぼう！ 防災・災害時について
5	2/12	手話で話そう！ 奏でよう！
6	2/19	聞こえない人と交流しよう！
7	2/26	【講座まとめ】自己紹介(発表)&手話ソング(発表)

ひばりが丘

はじめてのフラ体験

美しく楽しく健康によいフラ♪ 気軽にお試ください。

時 2月10日～3月3日 金曜日

16時～17時半 全4回

場 ひばりが丘公民館

対 小学生以上の市内在住・在勤・在学者

定 15人(申込多数の場合は抽選)

講 並木静子(フラダンス講師)

持 汗拭きタオル・水筒など

(動きやすい服装で)

申 2月3日(金)12時までに電話かメールでひばりが丘公民館へ

※小学校低学年だけの参加の場合は保護者のお迎えをお願いします。



谷戸

ロビーミニ講習会

アロマde冷え予防

冷え防止のトリートメントオイルと、好きな香りを選んでサシェ(匂い袋)をつくりま。

時 1月18日(水)10時～12時

場 谷戸公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 10人(申込多数の場合は抽選)

講 樋口綾子(日本アロマ環境協会アロマインストラクター)

¥ 500円(材料費)

申 1月10日(火)17時までに電話かメールで谷戸公民館へ



柳沢

第56回ロビーコンサート



月曜日のお昼にロビーコンサートを開催します。今回は第50回で好評だった「歌声ロビー」もあります。

時 1月16日(月)14時～16時半

場 柳沢公民館

出演団体(出演順)

琴藤美会(大正琴)

コールJOY(合唱)

歌声ロビー(みんなで歌います)

※当日、直接会場にお越しください

柳沢

柳沢寄席

落語と漫才で初笑い

柳沢寄席で大いに笑い、一年を乗り越えましょう。

時 2月7日(火)14時～16時

場 柳沢公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 50人(申込順)

出演 柳家さん若(落語協会)

紫紺亭角生(出前寄席)

立川がじら(出前寄席)

申 1月10日(火)

10時から電話で柳沢公民館へ



柳沢

ムービールーム柳沢



場 柳沢公民館

申 当日、上映30分前から受け付けをします。直接視聴覚室までお越しください。上映時間前に入場にご協力をお願いします。

定 50人(先着順です。定員に達した場合、入場をお断りすることがあります。あらかじめご了承ください。)

「河内山宗俊」

(1936年/日本/1時間22分)

1月11日(水) 14時～

監督: 山中貞雄

出演: 河原崎長十郎

原節子 ほか

山中貞雄

昭和初期、流星のごとく現れ、消えていった日本映画史上屈指の天才監督のひとり

山中貞雄監督特集

「丹下左膳餘話百萬兩の壺」

(1935年/日本/1時間32分)

1月27日(金) 19時～

監督: 山中貞雄

出演: 大河内傳次郎

喜代三 ほか



紹介してくれた綾乃さんと瑠香ちゃん(1歳半)

おすすめ場所は住吉会館「ルピナス」2階にある「のどかひろば」です。広いフロアにおもちゃがたくさんあり、小さな子どもがいる親子にとって魅力的なスペースです。娘のお気に入りにはペットボトルのキャップを箱に入れる手作りおもちゃ。大きさもちょうど手に持ちやすく、集中して遊んでいます。ボールの玉入れやおままごともお気に入り。



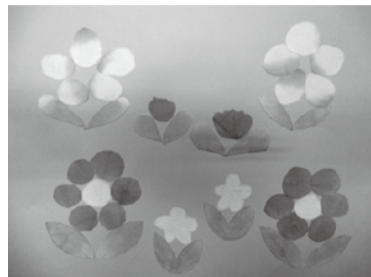
午前中はスタッフの方と一緒に歌や踊り、手遊びなどを楽しむ「おいでおいでの時間」もあります。この近く近所の同じくらいの年齢のお友達と知り合ったり、少し年上の子の真似をして歩くようになったりなど、お友達との出会いや良い刺激を受ける場にもなっています。 ※「のどかひろば」は、市内在住の0歳から3歳までの乳幼児とその保護者を対象とした交流施設です。コール田無には「ピッコロひろば」があります。

おやこひろば



**田無** **ロビー企画**  
**あめんぼ青年教室作品展**

「あめんぼ青年教室」では知的に障がいのある青年たちが集い、語り合い、学び合い、自主性や社会性を養っています。「あめんぼ青年教室」の仲間が活動の中で作った作品展です。  
**時** 1月14日(土)9時~20日(金)18時  
**場** 田無公民館



**芝久保** **ちいさな展示会**  
**篆刻作品展**

芝久保公民館主催講座「篆刻のたのしみ」受講者と講師の作品を展示します。古代の書体の世界をお楽しみください。  
**時** 1月12日(木)~1月26日(木)  
**場** 芝久保公民館



**保谷駅前** **映像から「今」を考える**  
**「抱擁」上映**

**監督・撮影・編集:** 坂口香津美 / 2014年 / 1時間33分 / 日本

家族、友人など、大切な人を喪うこと。そして老いるという逃られない現実。一人の女性がこの二つの厳かな現実と相まみえながら、どうやって生きていくかを、息子が撮影するカメラを通じて描くドキュメンタリー。

**時** 1月19日(木) 12時40分開場・13時上映  
**場** 保谷駅前公民館  
**対** 市内在住・在勤・在学者優先  
**定** 50人(申込順)  
**申** 1月4日(水)13時から電話かメールで保谷駅前公民館へ



**芝久保** **子ども体験講座**  
**はじめよう!理科読**  
**~音の不思議を知ろう~**

実験・工作で「音」を楽しみます。一冊の本から科学に親しみワクワク体験をしてみませんか?



**時** 10時~12時  
**場** 芝久保公民館  
**対** 市内在住の小学生  
**定** 20人(申込多数の場合は抽選。保護者の見学参加も可)  
**講** 土井美香子(NPO法人ガリレオ工房理事)  
**申** 1月6日(金)12時までに電話かメールで芝久保公民館へ

回	月日	内容
1	1/14 (土)	おもしろい科学の本を探す テーマ「音」1 ・本の読み聞かせ ・体験:音が振動であることを確かめる ・工作:いとでんわ、音ダンサー ・本の紹介
2	1/15 (日)	おもしろい科学の本を探す テーマ「音」2 ・本の読み聞かせ ・体験:耳のはたらき、音の記憶を集める。 効果音紙芝居 ・工作:ストロー笛、紙鉄砲 ・本の紹介

**田無** **料理講座**  
**地域で楽しむ料理講座パート4**  
**アディエネさんと作る**  
**ベネズエラ料理**

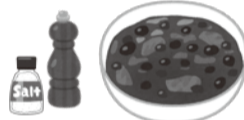
ベネズエラってどこにあるの?どんな国?市内在住のアディエネさんと一緒にベネズエラ料理を作りながら学びましょう。

**時** 2月4日(土)10時半~13時半  
**場** 田無公民館  
**講** 菱山アディエネ (ベネズエラ出身・西東京市在住)  
**対** 市内在住・在勤・在学者  
**定** 20人(申込順)  
**料** 600円(材料費)  
**持** エプロン・三角巾・手拭きタオル・ふきん2枚



**メニュー** カチャパ(トウモロコシのパン)、豆のスープ、ベネズエラのプリン

**申** 1月10日(火)9時から電話で田無公民館へ



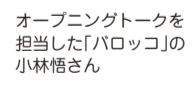
平成26年と27年に実施した講座「困難を生きる力に変えるヒント」では、いじめや不登校などの経験を経て今は支援者として活動している方などを講師に迎え、「甘えている、怠けている」と責めるばかりでは若者の生きづらさはなくならない」ということを学び合いました。その講座からできたサークル「パロッコ」のメンバーが、学びを地域に還元したいの思いもあって、今回の講座の企画に参加し、講師の推薦とオープニングトークを担当しました。

講座は「場づくり」に26年かかっているという講師から、「自分が必要だと思う場」は自分で作れるんだよ」と背中を押してもらったことから始まりました。「ナラティブ・アプローチ」という語り合いの手法があることを学び、安心・安全で話しやすい場をつくるために、「批判モード」でもなく「反省モード」でもなく「研究モード」で語り合うという体験もしました。

講座終了後、「場づくり」の実践として「カフェパロッコ」をブレオオープン。6人の方がカフェを訪れてくれました。カフェを訪れてくれた方に心休まるひと時を過ごしてもらおうと、ギターの生演奏やゲームコーナー、「ゼロ円均一」などを用意しました。初めての接客



第6回講師 市川あつこさん



オープニングトークを担当した「パロッコ」の小林悟さん



第3回講師 小山裕子さん

**講座報告**

**保谷駅前公民館**  
**地域課題を考える講座**  
**「困難を抱える若者を支える場をつくろう」**

分で作れるんだよ」と背中を押してもらったことから始まりました。「ナラティブ・アプローチ」という語り合いの手法があることを学び、安心・安全で話しやすい場をつくるために、「批判モード」でもなく「反省モード」でもなく「研究モード」で語り合うという体験もしました。

**公民館で保育室を利用しながら学習してみませんか**  
**平成29年度学習支援保育の申請を受け付けます**

**申請するには**  
**申込締切日** 1月20日(金)  
 平成29年度の学習支援保育を希望するグループは、1月20日(金)までに活動を希望する公民館事務室へ直接申し込んでください。その時に活動内容等もお伝えください。担当者が活動内容等を確認した上で、必要書類を提出していただきます。

**必要書類提出期限** 2月28日(火)17時

**学習支援保育の対象・内容**  
 学習支援保育は、毎月継続的に公民館で学習活動を行っている公民館事業の趣旨に則った市民グループが対象です。平日の午前中の2時間、生後6か月以上の未就学児を3人以上から保育します。定員は15人(柳沢公民館のみ18人)です。一人で複数の学習支援保育を受けることはできません。

**公民館保育室とは?**  
 柳沢・田無・芝久保・谷戸・ひばりが丘公民館には、「公民館保育室」があります。乳幼児を育てている市民が学習に参加できるように設けられ、その学習活動の間、公民館保育員が保育します。乳幼児の一時預かり所ではなく、公民館学習活動の一環として運営しています。保護者が学習に参加し、共に学び社会の一員として成長していくこと、また乳幼児も人とのかわりの中で育ち合うことを目的としています。

公民館保育室は市民参加の運営を心がけているため、学習支援保育を利用するグループは、定期的に行う保育室運営会議に主体的に参加して保育室・学習支援保育のより良い運営について一緒に考えていただきます。その他、詳細は各館へお問い合わせください。

この本は、避難所生活の実態を描いた小説です。物語は、3人の女性(福子、渚、遠乃)の視点から東日本大震災被災後、どのように避難所生活を送ったのか、人生の再出発への新たな一歩を歩んだのか、という内容です。避難所で、女性などの弱者に負担を強いたり、高齢男性のリーダーの独裁的な運営が行われたり、などのリアリティーある描写が目につきます。「絆」という美しい言葉の裏に隠れた厳しい現実が打ちひしがれながらも、避難所で努力奮闘する3人の女性の姿が描かれています。物語の舞台は、その後、仮設住宅に移動しますが、3人も地元の仕事が無く、就職活動のために一緒に上京します。厳しい現実を突きつけられながらも最後、希望が見えたところで物語は終わります。



『避難所』 (垣谷美雨著、新潮社刊)



かおる Caoru (南町在住)

**メールでの講座申込方法**  
**アドレス:** 1面参照  
**件名:** 講座名  
**本文:** 氏名・電話番号・住所・年代  
 ※後日確認メールを送ります。届かない場合はお手数ですが、電話でお問い合わせください。



# まちがいがし

1月第2月曜日 成人の日

1948年に制定された日本の国民の祝日。当初は1月15日でしたが、ハッピーマンデー制度により、1月第2月曜日に変更になりました。

作画：小野寺琴珠(中学2年)



※タッチの違いや色の濃淡はまちがいに含まれません。

## 公民館 市民企画事業

### 中期報告会

12月までに実施された市民企画事業について、実施団体が事業の概要や感想などを報告します。どなたでも参加できます。

時 1月14日(土)10時  
場 谷戸公民館

### 事業案内

#### 日米外交を読み解く

トランプ氏が新大統領に選ばれ、日米外交はどう変わるでしょうか。マスコミでは報道されない外交事情のお話です。

時 1月22日(日)14時~16時半  
場 柳沢公民館

定 120人(先着順)

講 猿田佐世(新外交イニシア

ティブ事務局長・弁護士)

¥ 100円(資料代)

連 柳田 ☎042・461・3246



## サークルから 催し物案内

役者が語る、能の魅力  
能を知る、学ぶ、感じる

NPO法人東京雑学大学

日本の代表的古典芸能「能楽」の一見わかりにくい能の魅力、役者が紹介。小謡体験、動画資料鑑賞、舞の実演などで学ぶ。

時 1月15日(日)14時~16時(13時半開場) / コール田無 / 出演：青木一郎・青木健一(観世流シテ方楽師) / 参加費500円 / 原 ☎0422・52・0908  
西東京ふれあいこどもまつり

### 2017

子どもげきじょう西東京

西東京出身の2人の女性アーティストによる歌のコンサート & 参加体験ワークショップ! 詳細はお問い合わせください。

時 1月29日(日) / コンサート16時半~17時半(大人2千円・子ども500円・割引券あり) / ワークショップ11時~11時40分(無料・要申込) / 保谷こもれびホール / 権藤 ☎042・421・0499

### お雛さま作りをしてみませんか?

木目込み人形やよい会

木目込み人形でかわいい立ち雛や五月人形を作ってみませんか。木目込み人形は伝統工芸品です。

1月5日(木)・12日(木)・19日(木)

## サークルから 会員募集

10時~12時 / 保谷駅前公民館 / 持ち物：ハサミ・両ペラ・ヤスリ・木工ボンド・おしぼり / 材料費5千円~8千円くらい / 木内 ☎042・424・7647

## サークルから 会員募集

### 笑顔の太極拳悠有クラブ

楽しい仲間と正しい太極拳で心身のリフレッシュ! しませんか。月4回水曜日 / 10時~11時40分 / 田無公民館ほか / 入会金千円 / 月額3千円 / 田中 ☎042・468・5011

### 西東京ビデオ同好会

写真をビデオに組み込んで楽しませんか。初心者女性大歓迎。第2・4火曜日 / 14時~17時 / アスタ市民ホールほか / 入会金千円 / 月額500円 / 玉井 ☎042・465・8850

### 銀峰会(書道)

毎回、先生が手本を書かれます。筆の運びがよく分かります。第1・3月曜日 / 10時~12時 / 富士町福祉会館 / 月額2千300円 / 60歳以上対象 / 浦田 ☎042・468・6808

### 西東京稲門会書道打ち教室

私たちと一緒に、おいしい手打ちそばを打ってみませんか。月2回金曜日 / 9時~12時 / 消費者センター分館 / 入会金千786

## おたのしみ川柳

今月のお題「父」

- ・父親の威厳何処かに置き忘れ 上田政和
- ・母出掛け何故だか父はうれしそう 細谷和範
- ・お父様正月だから言ってみた 大久保アヤ子

編集室では、みなさまの投稿をお待ちしています。氏名・住所・電話番号を記入の上、お近くの公民館に郵送、メール、持参でお寄せください。

3月号のお題「背」です

締切 1月25日(水)

## 教育講座

「ひばりが丘」(共催事業) 「今日学校に行きたくない」と言われたら...

不登校に悩む子どもたちにどう寄り添いができるか、一緒に考えてみませんか。

時 2月1日(水)10時~12時  
時 ひばりが丘公民館  
対 市内在住・在勤・在学者  
定 30人(申込順)  
講 石井志昂(不登校新聞社編集長)

申 1月10日(火)10時から電話でひばりが丘公民館へ  
※中原小学校施設開放運営協議会との共催事業

## 編集後記

1面に登場いただいた小野さん。取材時におっしゃっていた「人の縁」という言葉が印象的でした。今までも、きっとこれからも「人の縁」が道をつなげていくのでしようね。(み)

## 公運審コソコソ

### 公運審委員となって

公運審委員(保谷中学校長) 大橋 亮介

10月の下旬、本校の中学2年生3名が柳沢公民館にて職場体験をさせていただきました。中学生にとっては、幅広い年齢層が利用する公共施設で職業体験をすることは、たいへん貴重な経験であり、学校・生徒は、地域と共に育つと考えています。

私は、公民館という大人のためのカルチャーセンターというイメージを持っていました。しかし今年度、市内中学校長会代表として公運審委員となり、そのイメージは大きく変わりました。それは、利用者の幅広い年齢層であり、単なる個人やサークル活動の場というだけでなく、公民館は、地域に根ざした情

報発信源であることは間違いありません。人が生きるといふことは、日々勉強だと思えます。公民館は、西東京市教育計画を受け、地域づくりにつなげる視点を持って幅広く学習機会を提供し、課題解決に取り組む市民の主体的な学びを支援する事業を行うところです。毎回開催される公運審の会議では、各公民館で開催された事業報告と今後の予定が報告され、その対象者は乳児から小中学生成人までであり、その内容も文化・教養・芸術・歴史・科学・地域と多種多様です。そして、そこに参加した市民の方々のコミュニケーションやネットワークも広がっていくことになりま

## 公民館運営審議会

時 1月25日(水)18時半

場 柳沢公民館

内 事業計画・報告について

連 柳沢公民館

☎042・464・8211

希望する方は傍聴できます